

看護の統合と実践

専門分野

授業科目	私の看護と出会う実習	講師	氏名	①兼本恵美 ②藤本祥子 ③安部信一 ④西岡加代子	開講年次	単位・時間
			所属	専任教員		
			実務経験	臨床看護師		
実習目的	全ての領域実習を終えて、地域医療を担う一員として、看護を追求する。					
到達目標						
知識・技術	1. 専門的知識・技術を復習し、臨床看護場面で活用できる。 2. 状況を知覚的に把握し、フィジカルアセスメントを活用し、今後を予測することができる。					
思考・判断・表現	1. 情報の意味付けを行い、対象のニーズを看護師や多職種とともに捉えることができる。 2. 対象のニーズに合わせ、場面に応じた看護実践をし、看護介入の成果を認識できる。 3. 対象の状況に関心に向け、実践した看護をリフレクションし、評価することができる。 4. 自己の強みと課題をもとに、新人看護師をイメージした看護実践ができる。					
主体的学習態度	1. 保健医療福祉チームの一員として、協働、連携することができる。 2. 優先順位を考えた時間管理ができる。 3. 臨床看護師の看護観を聴き、自己の看護観を深化できる。					
実習期間及び実習時間	1. 実習期間：5日（臨地実習）うち2時間は学内実習となる 2. 実習時間：原則として8:30～14:30 *実習のコース・施設により異なる					
実習内容および実習方法	<p>(実習内容) 希望する領域（コース）については7月頃アンケート調査を実施する。</p> <p>① 手術室看護コース ② 救急外来看護コース（夜間実習あり） ③ チーム看護実践コース ④ 小児看護コース ⑤ 訪問看護コース ⑥ 周産期看護コース ⑦ 精神看護コース</p> <p>(実習方法) 統合実習が終了した11月～12月に行う。最後の臨地実習となる。 各コースの詳細については、実習要領および実習オリエンテーション時の配布資料を参照してください。</p>					
実習施設	①～③・⑥社会医療法人水光会 宗像水光会総合病院 ④在宅療養支援診療所 医療法人コールメディカルクリニック 福岡 障害福祉サービス 小さなあしあと ⑤セノーテ訪問看護ステーション 福岡東ステーション ⑦医療法人 恵愛会 福岡病院					
評価方法及び評価基準	1. 「評価規程」および「実習に関する規程」、「追実習および再実習に関する規程」に基づいて行う。 2. 実習評価表により100%評価とする。					
テキスト・参考文献	各領域で関連するテキストを各自で準備する。					
留意事項	既習した全領域の学習が必要なため、主体的に学習行う。実習中判断に困った際は臨床実習指導者、担当教員へ積極的に相談を行い、問題解決をすること。また体調管理に十分留意すること。					